

2026 Grand design

教育目標 「考える」

胎内市教育の基本理念 「教育は人をつくり、地域をつくる崇高な営み」

# 胎内市立中条中学校

＜学校がめざす生徒の姿＞

社会への自立

自分を知り、自分を肯定できる

＜生徒に育みたい5つの資質・能力＞

- 1 相手の話を聴く力
- 2 自分の思いや考えを伝える力
- 3 見通しをもち、筋道立てて考える力
- 4 相手を尊重しようとする態度
- 5 粘り強くやり遂げようとする態度

学校経営理念 「授業づくりは、学校づくり」

## 総合学習部

「地域の未来は私たちが創る『まちづくり会社 中条中学校社』プロジェクト」をテーマに掲げ、計画的に地域の人・もの・ことに関わる学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を見つけようとする態度を育てる。

## 研究推進委員会

学習する良さを知り、目的や状況に応じて自分に合った学び方や自己調整できる「自立した学習者」の育成を目指す。生徒自らが学び方を学ぶ授業づくりと、振り返りの充実を図る。

## 生徒指導部

生徒一人一人の良さを認め、その良さを伸ばす指導や援助を行う。表面的な事態の対応に終わることなく、生徒の悩みや不安を解消できるように教育相談を随時行い、生徒の内面的な理解を深める。

## 特別活動部

特別活動を通して、将来にわたってより良い人間関係を築ける生徒の育成を目指す。そのために、対話と交流を生む活動を計画的に設定し、自己有用感やコミュニケーション能力を高められるようにする。

生徒指導部  
発達支持的



まちづくり会社  
中条中学校社

経営理念 「私たちに社会を変え、  
世界を変える力がある」

働き方改革  
推進委員会

## 人権教育、同和教育部

「生きるIV」を活用した授業実践を通して、生徒が同和問題について考え、人権感覚を高められるようにする。

## 働き方改革推進委員会

月に一度の放課後諸活動、会議なしの日(ホワイトマンデー)設定で定時退勤を目指す。

研究推進委員会  
個別最適な学び

## 学習指導部

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指す。そのために、「分かる、できる、役に立つ」授業を展開し、習得した知識・技能の活用場面の設定や「役に立った学び方」や「使った考え方」などを学習ログとして蓄積し、他の領域等で活用できるようにする。

## 特別支援教育部

生徒理解に努め、全職員が協力体制で支援していく。並行して保護者や関係機関との連携に努め、適切な環境調整を行う。支援学級、通級教室を核として学校全体の特別支援教育力の向上をはかる。

コミュニティースクール

学校運営協議会

中条中を支え隊